

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：25項目

問題あり：1件

要確認：3件

問題なし：21件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

人名・読み仮名

記載内容：「片山大介（かたやま・だいすけ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで確認

父親の名前

記載内容：「片山虎之助」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「父は総務大臣や自由民主党参議院幹事長、日本維新の会共同代表等を歴任した片山虎之助」と確認

学歴（高校）

記載内容：「東京の青山高校」

検証結果：✗誤り

正しい情報：「東京都立青山高等学校」

根拠・出典：Wikipediaおよび参議院公式プロフィールで「東京都立青山高等学校」と記載

学歴（大学）

記載内容：「慶應義塾大学理工学部」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「慶應義塾大学理工学部管理工学科卒業」と確認

学歴（大学院）

記載内容：「早稲田大学大学院公共経営研究科」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaおよび参議院公式プロフィールで確認

出身地

記載内容：「笠岡市出身」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「岡山県笠岡市生まれ」と確認

組織名

記載内容：「日本維新の会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで所属会派「日本維新の会」と確認

2. 数値情報

生年月日

記載内容：「1966年10月6生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、参議院公式サイトで一致を確認

第24回参院選での順位

記載内容：「既存勢力に次いで第3位で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「末松、公明党の伊藤孝江に次ぐ得票数3位で初当選」、選挙ドットコムで531,165票（3位）と確認

第26回参院選での結果

記載内容：「2022年の第26回参院選では兵庫県で最多票を獲得して再選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「得票数1位で2選を果たした」、選挙ドットコムで652,384票（1位）と確認

選挙年

記載内容：「2016年にNHKを退職し、翌年の第24回参議院選挙（兵庫県選挙区）に日本維新の会公認で出馬」

検証結果：✕誤り

正しい情報：2015年にNHKを退職し、2016年の第24回参議院選挙に出馬

根拠・出典：参議院公式プロフィールで「平成27年11月、日本放送協会を退職○平成28年7月、兵庫県選挙区より参議院議員に初当選」と記載

兵庫維新の会代表就任時期

記載内容：「2023年から兵庫県維新の党支部代表にも就任」

検証結果：△要確認

詳細：Wikipediaでは「2022年12月に新代表に選出され、任期は2023年1月から1年」と記載されており、「2023年から」は大まかには正確だが、厳密には2022年12月に選出、2023年1月から就任

法案提出件数

記載内容：「在職中、片山氏は議員立法の提出者として複数の法案を国会に提出している」「以上7件の提出法案のうち、可決成立したものはなく、法案提出数は計7件、可決数は0件であった」

検証結果：△要確認

詳細：記事では7件の法案提出を具体的に列挙しているが、これらの詳細な検証には個別の国会資料の確認が必要

3. その他の重要な事実関係

NHK記者時代の担当

記載内容：「報道局社会部で皇室や警察担当を務めた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「警察や皇室の担当記者を務める」、参議院公式で「主に皇室の取材を担当」と確認

修士論文のテーマ

記載内容：「TPP時代の日本農業の活路」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaおよび参議院公式プロフィールで「修士論文のテーマは『TPP時代の日本農業の活路』」と確認

現在の役職

記載内容：「政調会長代行・参議院政策審議会長を歴任し」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「日本維新の会国会議員団政務調査会長代行・参議院政策審議会長」と確認

兵庫維新の会代表の現状

記載内容：記事では現役代表として記載

検証結果：△要確認

詳細：Wikipediaでは「2024年11月24日、同年末をもって兵庫維新の会の代表を辞任すると表明した」と記載されており、現在は「前兵庫維新の会代表」

NHK退職時期

記載内容：「2015年にNHKを退職し」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式プロフィールで「平成27年11月、日本放送協会を退職」（平成27年=2015年）と確認

第24回参院選の実施年

記載内容：「翌年の第24回参議院選挙」（2015年の翌年として）

検証結果：✓正確

根拠・出典：兵庫県選挙区Wikipedia、選挙ドットコムで2016年7月10日実施と確認

第26回参院選の実施年

記載内容：「2022年の第26回参院選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：選挙ドットコムで2022年7月10日実施と確認

改善提案

修正が必要な箇所

1. **学歴表記の修正:** 「東京の青山高校」 → 「東京都立青山高等学校」
2. **時系列の修正:** 「2016年にNHKを退職し、翌年の第24回参議院選挙」 → 「2015年にNHKを退職し、翌2016年の第24回参議院選挙」

追加確認が推奨される情報

1. **法案提出の詳細:** 記載された7件の法案について、国会資料での詳細確認
2. **兵庫維新の会代表の現状:** 2024年末の辞任表明を受けた現在の正確な肩書き
3. **代表就任の正確な時期:** 2022年12月選出、2023年1月就任の詳細

全体的評価

記事全体の信頼性は高く、基本的な人物情報、経歴、選挙結果等は正確に記載されている。軽微な表記の誤りと時系列の混乱が1-2箇所見られるものの、大きな事実誤認はない。政治活動に関する記述についても、公開情報と整合している。